



すぎのこ9月号

<http://www.shokei-gakuen.ac.jp/kids/>



第6号

平成30年9月3日
幼保連携型認定こども園
尚綱大学短期大学部
附属こども園

本日からまた、幼児棟での保育が始まりました。2月期の始まりです。42日間という長丁場をこどもたちは、無事過ごすことができました。大きな事故や事件、病気の報告は今のところ入ってきておりませんが、これも保護者の皆様のおかげとお礼申し上げます。また、25日(土)の美化作業には、260人以上の保護者の皆様にご協力いただき、2学期を迎える準備を整えることができました。在籍の世帯数が250世帯ほどですから驚異的な数字です。ご両親でご参加いただいたところ、小学校等の美化作業と重なったにも拘わらずご参加いただいたところ、乳児を抱きながら草取りをしていただいた保護者の皆様、本当にありがとうございました。保護者の皆様の思いに応えることができますように、子どもたちの成長と思い出作りに全職員でしっかり関わっていきたいと思います。



～2学期始業式のはなし～



尚綱こども園
園長 後藤 誠司

おはようございます。42日間の尚綱こども園の夏が終わりました。305人のお友達が、また、こども園に帰ってきたことを大変嬉しく思います。

今日はみなさん、どんな気持ちでこども園へ来ましたか？家や保育棟で生活することにきて、みんなと会えるのを楽しみに来たお友達や、夏の思い出や楽しかったこと、がんばったことを担任の先生たちにお話しようと思いに来た人も多かったことと思います。

後ろのスクリーンに「はじまります」と書いてありますが、「何が始まりますか」「そうです。2学期が始まりますね。

2学期を迎えるために25日の土曜日に美化作業がありました。皆さんのお父さんやお母さんがたくさん出てきてくださり、朝早くからこども園の色々なところをきれいにしてくださいました。おかげでこども園が大変きれいになりました。一緒に頑張ってくれたお友達もたくさんいましたね。ありがとう。

さて、夏休みに入る前に園長先生は、「次のことを頑張ってください」とみなさんをお願いしました。覚えていますか。「自分の命を守る」「元気なあいさつをしよう」のふたつです。みなさんにお聞きします。この二つできたと思う人は、手を挙げてください。たくさんの人ががんばってくれて嬉しいです。自分に拍手をしましょう。

2学期は、楽しい行事がたくさんあります。これは、運動会の絵です。1学期に植えた芋の苗を掘るのも楽しみです。地域の人を招いての餅つきもありますね。皆さんが大きくなるために大切な時期です。

その2学期に皆さんに頑張ってもらいたいことを今からくまモンと一緒に話します。

1つ目は、「元気なあいさつ」をしてください。ということです。2学期は、自分から、大きな声で言えるといいですね。

2つ目は、「廊下を走らない」ということです。特に、廊下で人や物とぶつかってけがをして井上先生のお世話になる人がいないようにしましょう。

そして、3つ目は「友達となかよく」ということです。友達とハイタッチして喜び合ったり、「〇〇ちゃんは、すごいなあ」と友達の良いところをたくさん見つけたことを、先生や家の人にたくさん教えたりしてください。

長い2学期、先生たちは皆さんが楽しく遊んでいる姿や友達となかよくしている姿をいっぱい見つけるのを楽しみにしています。



木製デッキを改修いたしました!

こども園の幼児棟も建てられて10数年が経ちました。木造のこの建物は温かみがあり、大変評判がよく、建築当初は、「木材利用大型施設コンクール」で、最優秀の熊本県賞を受賞したほどでした。

木造のため、雨風にさらされるデッキ部分の痛みが激しくなったので、夏休み中に、人工木製のものに切り換えたり、園庭側廊下部分を磨き直したりしました。総額800万円を超える大工事でした。酷暑の中、作業されている工事の方も大変そうでした。

これで、元気な子どもたちも安心して活動ができます。気持ちよく2学期のスタートがきれいです。



生まれ変わった子どもたちの大好きなオープンスペース